マナー教室実施。プロから学ぶマナーとは？

20日の総合の時間に名古屋のコンサルティング会社からマナーのプロをお招きし、中学生向けマナー教室を実施しました。講師のSさんは、ふだん大人(例えば名古屋グランパス)にも社会人としてのマナーを教えていたりします。

1限目	学年全体
2限目	2の1
3限目	2の2
4限目	2の3

まず、1限目の冒頭で「マナーとは、向き合う相手が気持ちいい(安心できる)と感じられる言動のこと」と教わりました。なるほど、その通りだなと思います。そして、初対面につくられる**第一印象**(←これがとても大事!)は、**6秒**で決まる・・・という指摘。(6秒の内訳は、3秒が目から入る情報で、3秒が耳から入る情報)「出会ったその瞬間(入室時の第一声)であ

なたの印象は決まってしまう」と言われ、まさか・・・? と思っている生徒もいるかもしれませんが、実際そういうことって多いです。ですから

①返事 ②挨拶 ③表情(笑顔) ④見た目(服装・髪型)

をきちんとすることが大切。こういったことがごく自然にできないと、世の中で通用しない、認めてもらえないこともあるでしょう。「その時(=特別な時)」だけでできてダメ! 普段から普通にできている、即ち、身につけてないと! さあ、気をひきしめて、職場体験にのぞみましょう。特に、

「分離礼」=挨拶をしてからおじぎをする(1で曲げて、2でいったん停止、3・4でゆっくり戻す)を心がけましょう。

《 Sさんが見本を示します 》

●非常にためになりました。すごくきびしかったのですが、みんな最後まできちんと真剣にやっていたし、完璧だとほめられていた人もいてすごいと思いました。そして、どうやっておじぎをするのかとか、どんな答え方をするのかとかすごくわかりやすい説明でした。・・・(中略)・・・しっかりした状態で仕事をやらせていただきたいと思いました。これから人と会ったときにしっかり人の方を向いて挨拶や座り方など、あらためたいです。僕は人と目をあわせて話したいことが少し苦手で・・・(中略)・・・途中でそらしてしまっているので、直していこうと思いました。そして、おじぎがどんな角度ですのかもやりましたので、これから職場体験のときだけじゃなく、他の人と話すときにもしっかり人の方を向いて挨拶をしっかりしていこうと思いました。

●言葉と礼を分けることで、相手により丁寧に伝えることができると思った。それから、しっかりと話すことでよい印象をもってくれたらいいと思う。他にも身だしなみにも気をつけたい。

●これから姿勢をよくすることを意識して生活していきたいと思います。今日の姿勢はすごく疲れたので、いつもの自分がどれだけ悪い姿勢だったかということがあらためてわかったからです。 ●姿勢を正すことは大事だと思った。

●マナー教室でおじぎがきれいになった。

●マナー教室で、第一印象って大事だなあと感じました。

●・・・(前略)・・・今日来ていただいた先生たちは、私たちがこれから職をもとうとする大人というように接していたので、少し大人になった気分でした。

●今日のマナー講座で、礼のやり方など教えてもらいました。とてもいい授業でした。